

医業トピックス

税理士法人 長谷川会計

〒733-0822 広島市西区庚午中 2-11-1

TEL 082-272-5868

URL <http://www.hasegawakaikei.com/>



院内教育の定着化

院内教育の必要性・重要性



限られたスタッフを戦力化し、地域の人々から選ばれるクリニックになるためには、院内教育の仕組みをつくり、それを定着化させることが欠かせません。そこで、院内教育の必要性・重要性について取り上げます。

人材不足のクリニックだからこそ人材育成が欠かせない

「いい人材がなかなか集まらない」からこそスタッフの才能を最大限に引き出しながら、「院内教育」を実践することが必要です。

院内教育のベースは「気づき力」「気遣う心」を育むこと

院内教育では医療人として大切な「気づき力」「気遣う心」を育む教育が必須であり、すべてはコミュニケーションがベースとなります。

院内研修会の定着化は「挨拶」と「職場環境の美化」から

院内教育を定着化するためには、日常業務全部が院内勉強会の延長にあると意識することです。まずは、挨拶を大事にし、特に「さようなら」「お疲れさま」の挨拶を定着させることからスタートしてみましょう。

また、院内勉強会の基本は、職場環境の美化、整えることにあります。院内環境が整備されてくると、その場の快適さを感じるようになります。快適になれば、人は穏やかに過ごすことができ、他人への思いやりや気づきも見られるようになっています。そうすると人と人のコミュニケーションも豊かになり院内のムードも変わっていきます。

院内勉強会や研修会の名の下に月1回、スタッフが参加する勉強会を開催することも確かに重要ですが、月1回の感覚では決してスタッフは成長しません。毎日、毎時間が常に院内勉強会であると意識することが重要です。

スタッフ教育の最高の教科書は「患者さん」

患者さんから学び、患者さんに感謝するということを常日頃からスタッフに伝えていくことが重要です。